

デルタ株に打ち勝ち経済を回復させる「新型コロナ三策」

デルタ株によってコロナの闘いの局面は変わった。ワクチン接種が先行する諸外国を見ても重症化数は減少しているものの、感染者数は拡大し続けている。今後、日本においてワクチン接種が順調に進んでも、感染者数の増加を覚悟すべきであり、その際は、感染者数に一喜一憂することなく、死者・重症者・中等症者数や病床ひっ迫率などを踏まえた緊急事態宣言等の判断が求められる。あわせて、検査体制を拡充することにより、陽性者と陰性者を明確に判別し、陽性者には迅速で速やかな隔離と療養を、陰性者には自由な経済活動を認め、感染拡大防止と経済社会活動との両立を図っていく。

2

感染拡大の防止（抑える）

通院による自宅療養も可能とする
医療体制整備と経口治療薬の早期承認

中等症向け臨時の医療施設
（野戦病院）の開設

診療所を含めた病床確保

ワクチン接種の重点化と
国内産の開発支援

水際対策の強化

1

検査の拡充（見つける）

セルフケアを可能とする
「無料自宅検査」の実施

陰性証明を持ち歩ける
「デジタル証明書」

国による検査精度
の向上と管理

3

経済・社会活動との両立（動かす）

まん延防止協力金の支給
（国民一律10万円、低所得者20万円） 20兆

コロナ禍収束までの
時限的消費税ゼロ 20兆

事業規模に応じた給付金
による減収補填 10兆

総合支援資金等の
生活困窮者支援策の拡充

「デジタル証明書」の活用による
移動の自由の保障

命を守り
日常を取り戻す